

令和4年度 第1回 市政アンケート

市政アンケートは、市内に居住する満18歳以上の市民2,000人を無作為抽出して、年度内に3回実施するものです。

■調査期間

令和4年6月28日（火曜日）から 令和4年7月12日（火曜日）まで

■調査方法

- (1) 対象 市内に居住する満18歳以上の市民（外国人を含む）
- (2) 標本数 2,000人
- (3) 抽出法 住民基本台帳をフレームとする無作為抽出(※)
- (4) 調査方法 調査票を郵送、回答は郵送又はインターネットを通じて回収
- (5) 回収率 調査標本数 2,000人 に対して
有効回収数 859人（有効回収率43.0%）
- (6) 質問数 33問

※ 母集団から標本を抽出する手法の一つで、今回は、母集団（市内に居住する満18歳以上の市民）から、区の人口比率に応じて無作為に標本（2,000人）を抽出しました。

■アンケートテーマ

- (1) 子どもの読書活動について
- (2) 人とペットの共生について
- (3) エスカレーターの利用について

■その他

パーセントについては、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。このため、合計が100%にならないこともあります。

■問い合わせ先

調査テーマに関すること

- ・「子どもの読書活動について」

教育委員会事務局生涯学習課

電話番号:052-972-3252

- ・「人とペットの共生について」

健康福祉局食品衛生課

電話番号:052-972-2649

- ・「エスカレーターの利用について」

スポーツ市民局消費生活課

電話番号:052-222-9679

調査概要に関すること

スポーツ市民局広聴課

電話番号:052-972-3139

① 子どもの読書活動について

名古屋市では、子どもが読書を楽しいと感じ、自ら進んで読書に親しみ、生涯にわたる読書の習慣を身につけることを目的とした「第3次名古屋市子ども読書活動推進計画」(計画期間：平成29年度～令和4年度)に取り組んでいます。

このアンケートは、第4次計画の策定にあたり、子どもの読書活動に関する市民の皆さまの意見をおたずねし、参考とするものです。

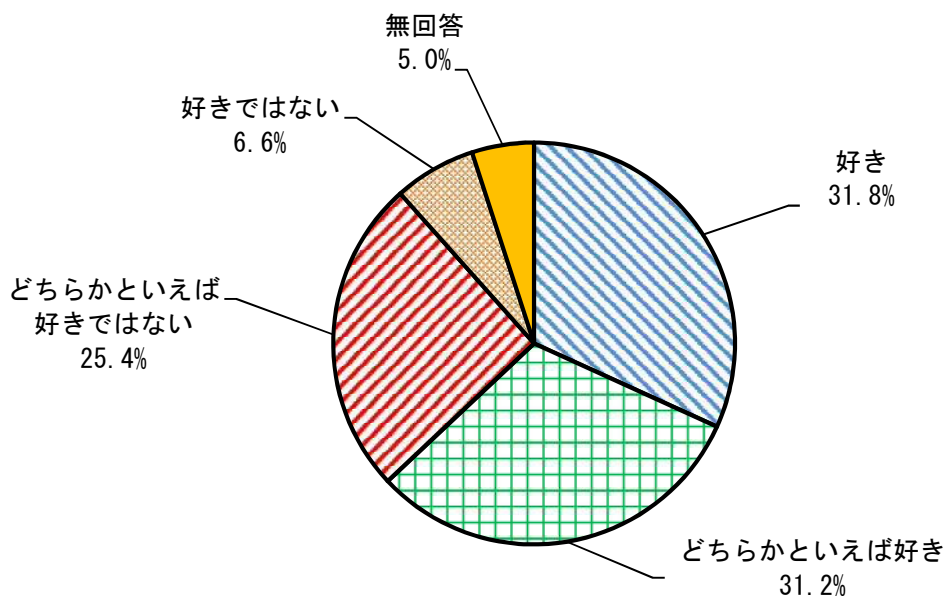
※ ここでいう「本(電子書籍も含む)」には、教科書、参考書、マンガ、雑誌は含みません。

※ ここでいう「子ども」とは、高校生以下の方をいいます。

※各図表の「N」は、回答者数を表しています。

問1 あなたは、本を読むことが好きですか。(○は1つだけ)

N=859

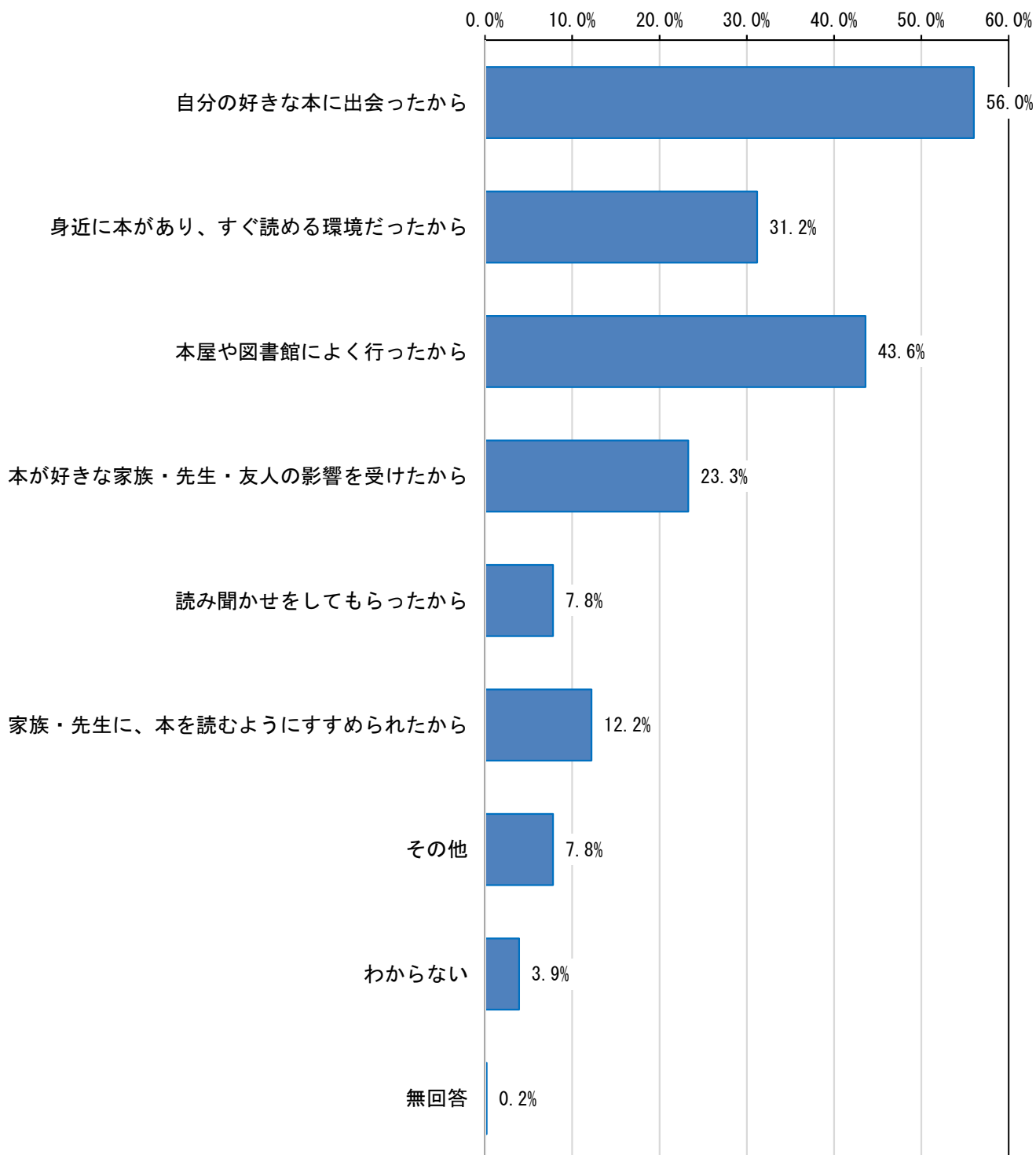


《問1で1、2と答えた方（本を読むことが好きな方）におたずねします。》

問2 あなたが本を読むことが好きになったきっかけは何だと思いますか。

(○はいくつでも)

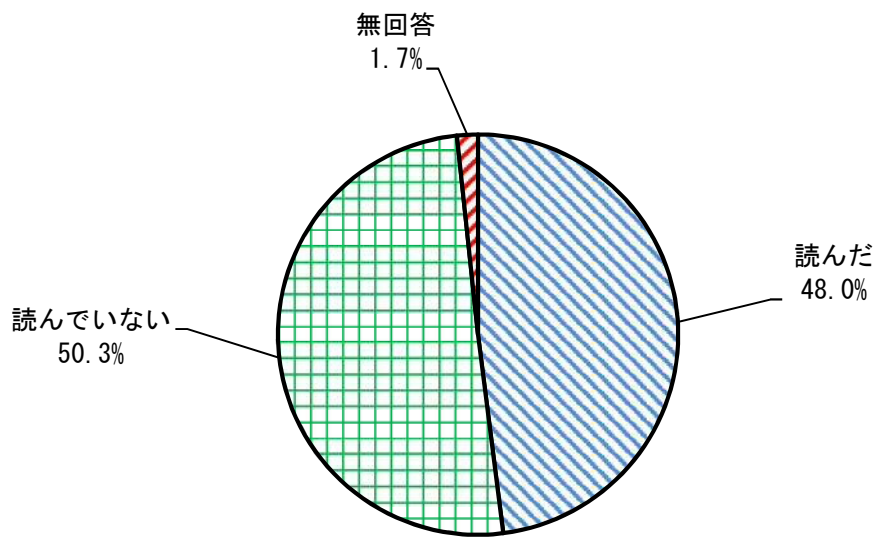
N=541



《すべての方におたずねします。》

問3 あなたは、最近1か月の間に本を読みましたか。(○は1つだけ)

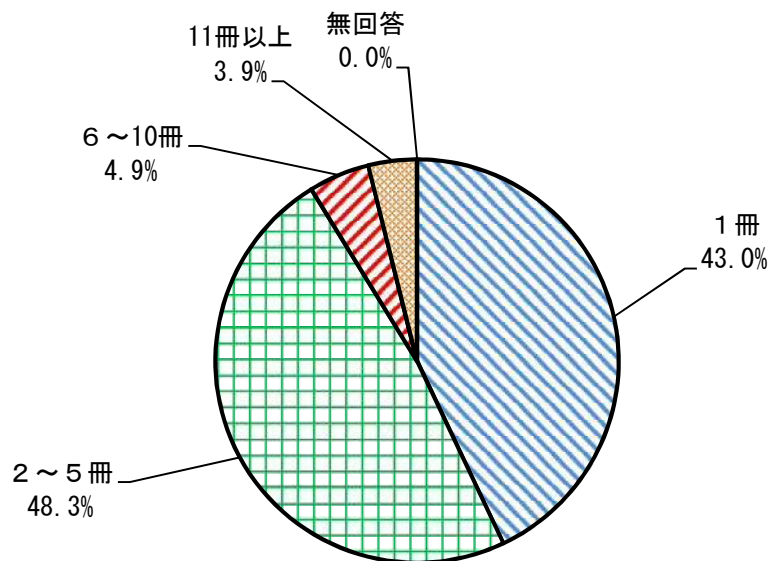
N=859



《問3で1と答えた方(最近1か月の間に本を読んだ方)におたずねします。》

問4 あなたは、最近1か月の間に、何冊本を読みましたか。(○は1つだけ)

N=412



《すべての方におたずねします。》

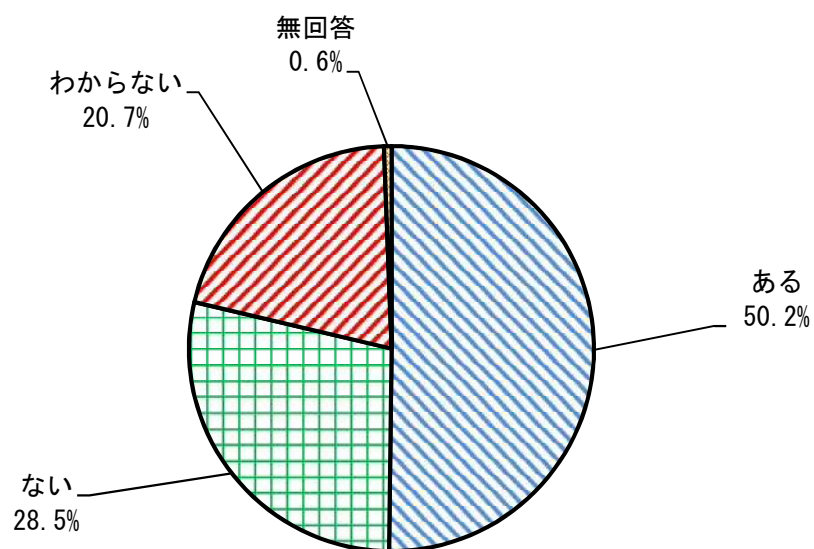
子どもは、読書を通じて、読解力や想像力を養うことができます。読書習慣を身につけるには成長に応じた取り組みが大切であり、とりわけ幼少期（おおむね0～12歳）における取り組みが大切と考えています。

現在、幼少期向けの取り組みとして、保育所・幼稚園・小学校の蔵書を増やすなど読書環境の充実や、図書館において子ども向けの読み聞かせなどを実施しています。

本市では、幼少期の本との関わり方が、その後の読書への意欲にどのようにつながっていくかを分析し、今後の施策に反映させていきたいと考えております。

問5 あなたは幼少期に、本の読み聞かせをしてもらったことがありますか。(○は1つだけ)

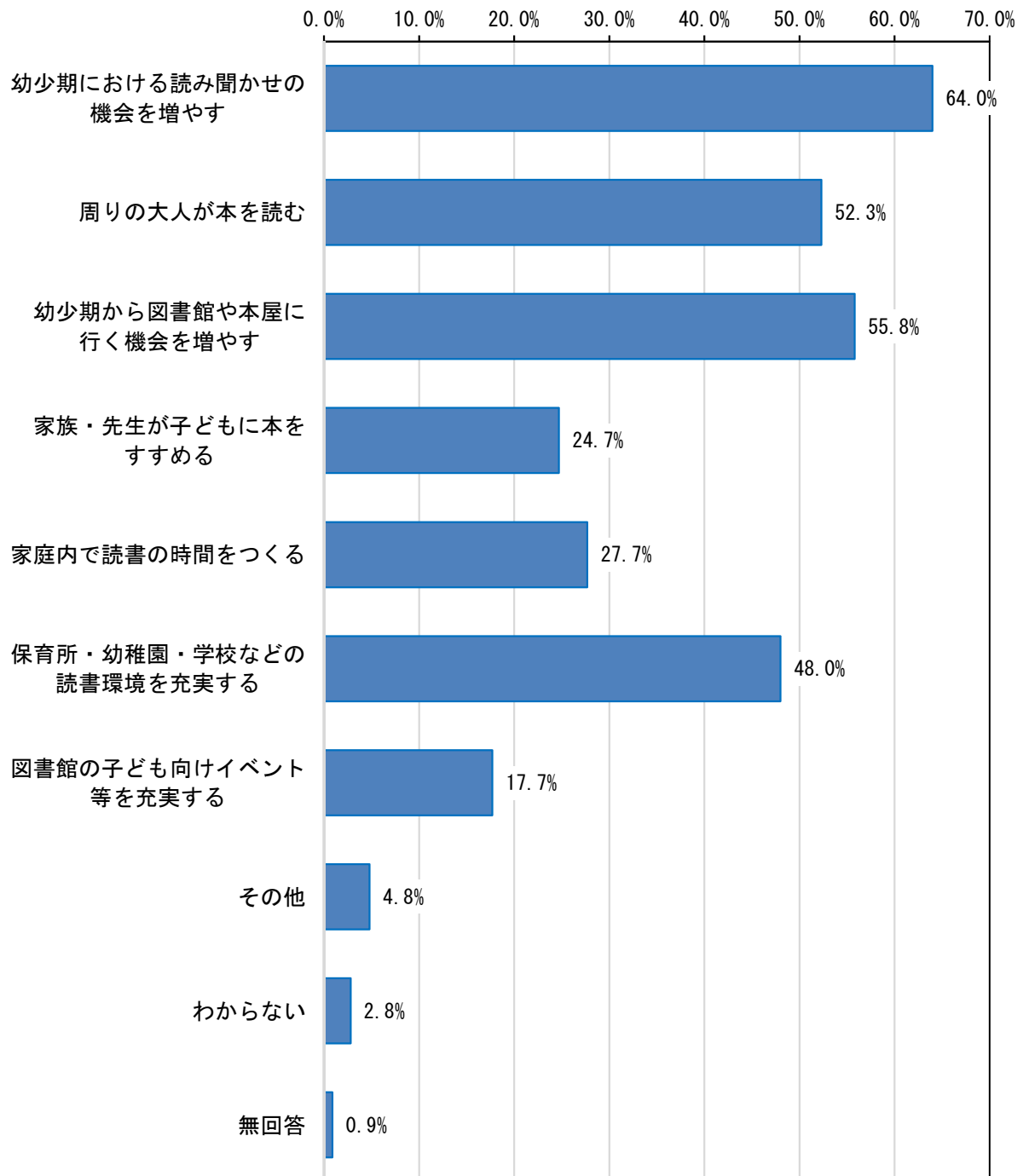
N=859



問6 あなたは、どうすれば子どもたちがもっと本を読むようになると思いますか。

(○はいくつでも)

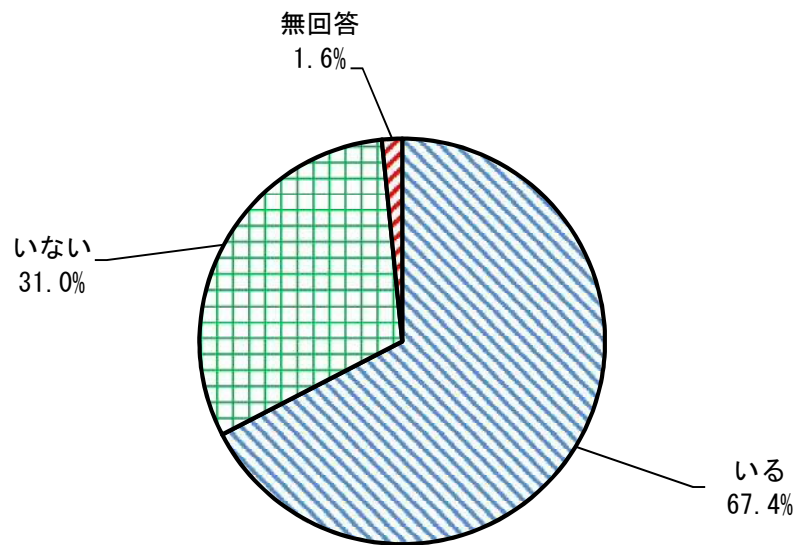
N=859



問7 あなたはお子さん（成人されている方も含みます）がいらっしゃるかどうか。

(○は1つだけ)

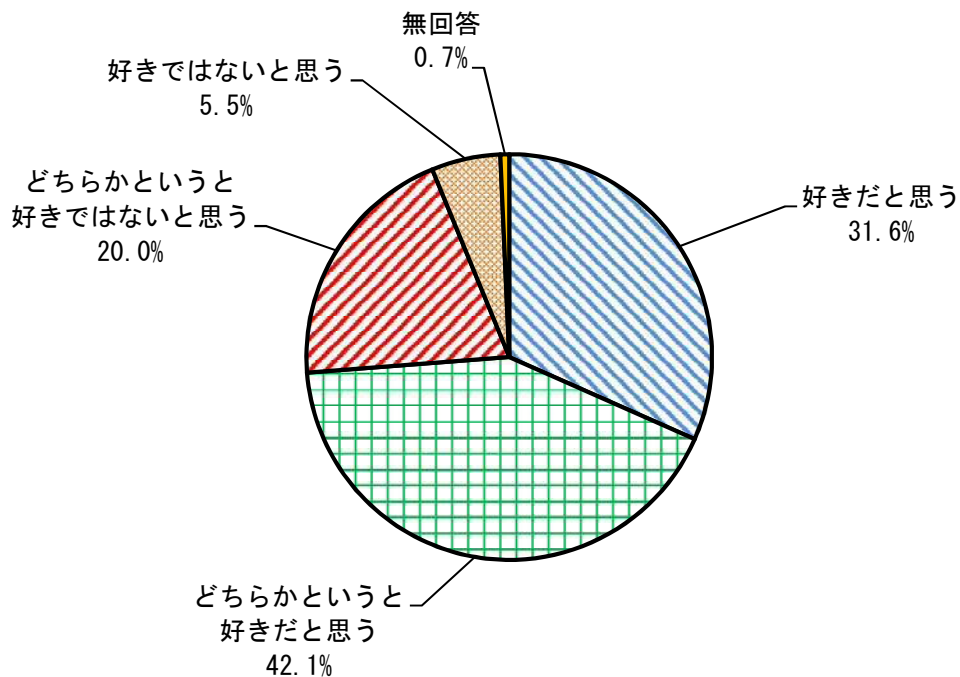
N=859



《問7で1と答えた方（お子さんがいらっしゃる方）におたずねします。》

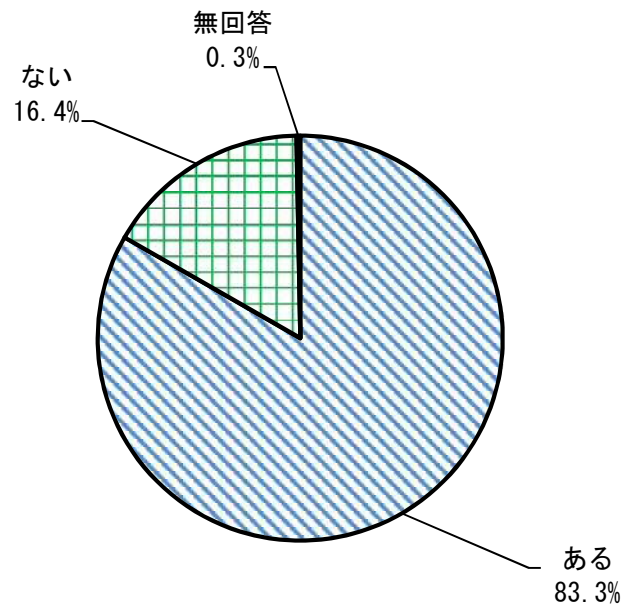
問8 あなたのお子さんは本を読むことが好きだと思えますか。(○は1つだけ)

N=579



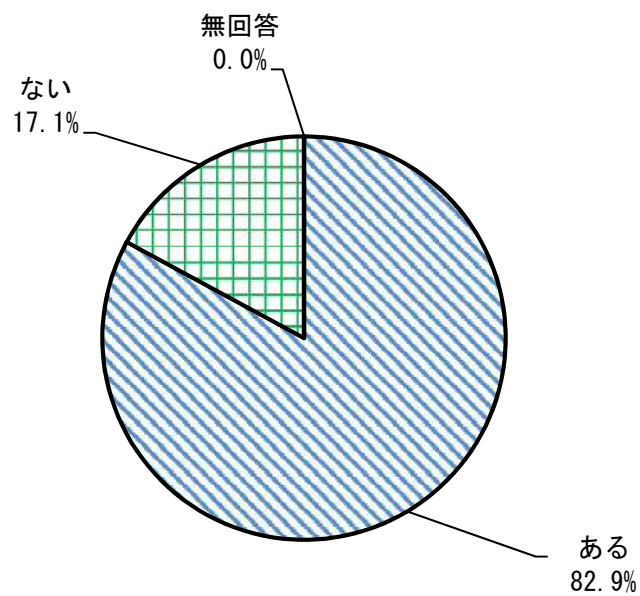
問9 あなたは、お子さんが幼少期に、本を借りたり買ったりするために、図書館や本屋に連れて行ったことがありますか。(○は1つだけ)

N=579



問10 あなたは、お子さんが幼少期に読み聞かせをしたことはありますか。(○は1つだけ)

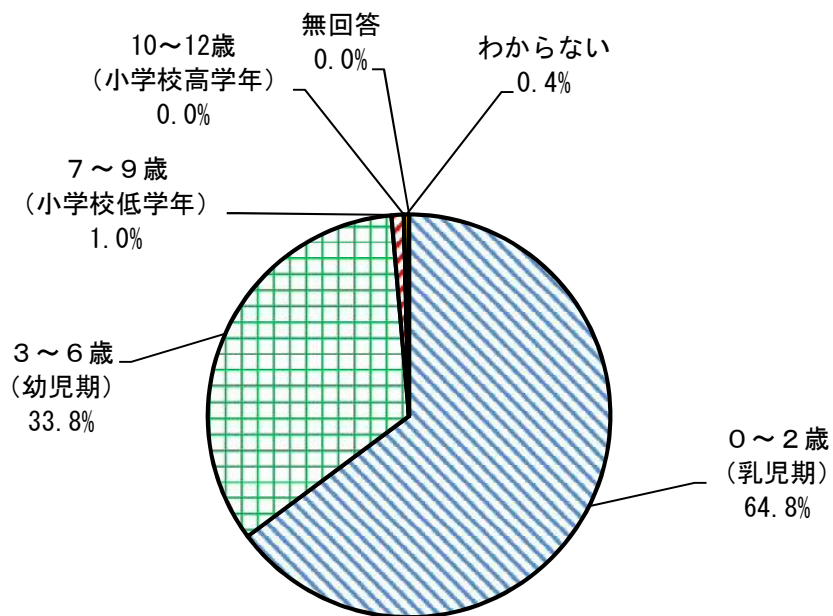
N=579



《問10で1と答えた方（読み聞かせをしたことがある方）におたずねします。》

問11 あなたがお子さんに初めて本を読んであげたのは、お子さんが何歳くらいの時ですか。（○は1つだけ）

N=480

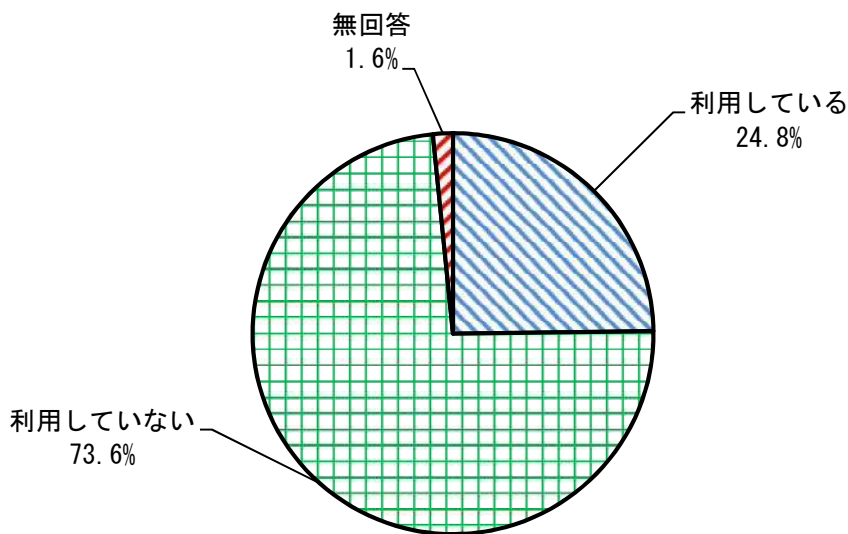


《すべての方におたずねします。》

電子書籍とは、書籍をデジタル化して、携帯端末などで読める形にしたものです。インターネットなどを利用して手軽に入手でき、収納場所にも困らず、携帯端末などがあれば、どこでも気軽に読書ができます。本市は、電子書籍を活用した読書のあり方について検討しています。

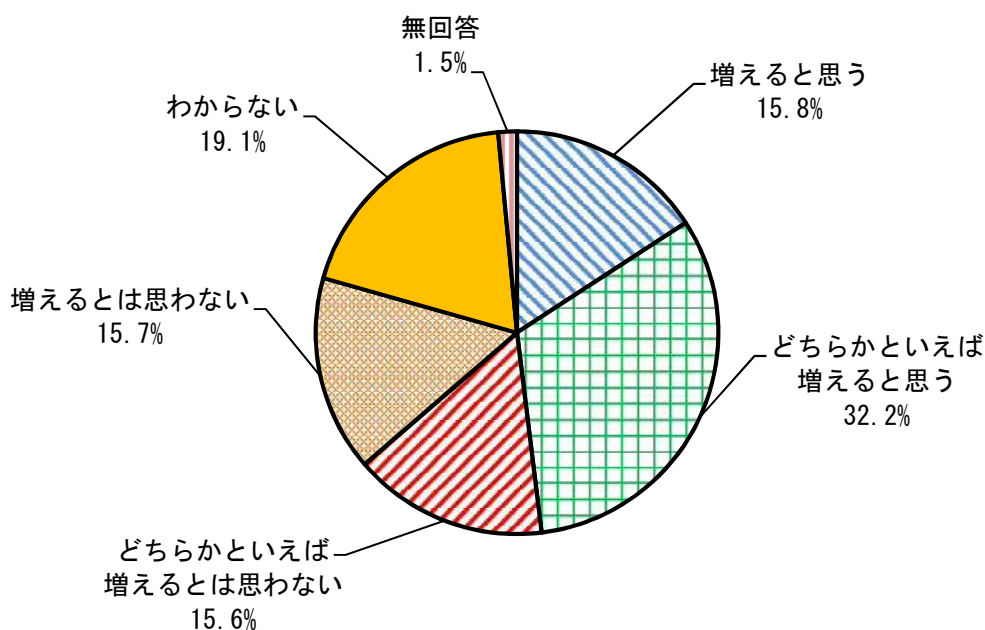
問 12 あなたは、電子書籍を利用していますか。(○は1つだけ)

N=859



問 13 あなたは、電子書籍の普及によって読書をする子どもが増えると思いますか。(○は1つだけ)

N=859



② 人とペットの共生について

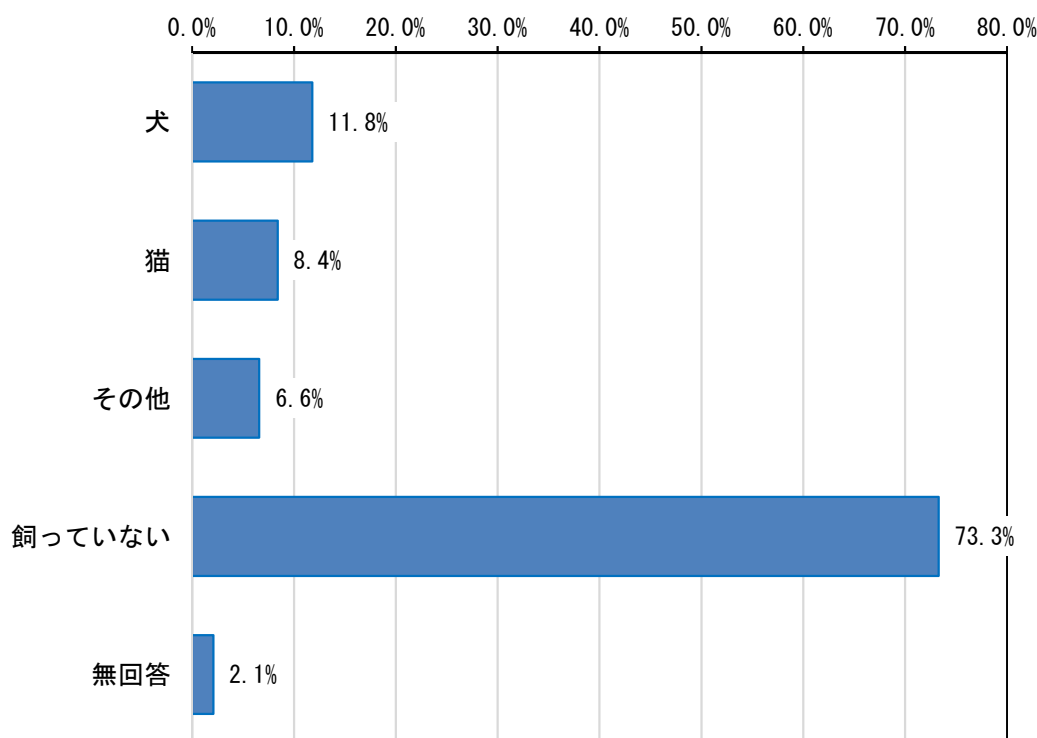
名古屋市では、犬猫の殺処分ゼロを目指すとともに、犬猫による迷惑を減らし、人とペットが共に生きる社会を実現するため、令和元年度に「人とペットの共生推進プラン」を策定しました。プランに基づき、殺処分ゼロに向けた取り組みの推進と、動物の愛護と適正な飼養についての関心や理解を一層深める活動を行っています。

このアンケートは、ペットについて、市民の皆さまにご意見をいただき、今後の参考とさせていただきます。

<ペットについて>

問14 あなたのご家庭では、ペットとしてどんな動物を飼っていますか。(〇はいくつでも)
※あなたやあなたを含むご家族で世話をしているペットについてお答えください。

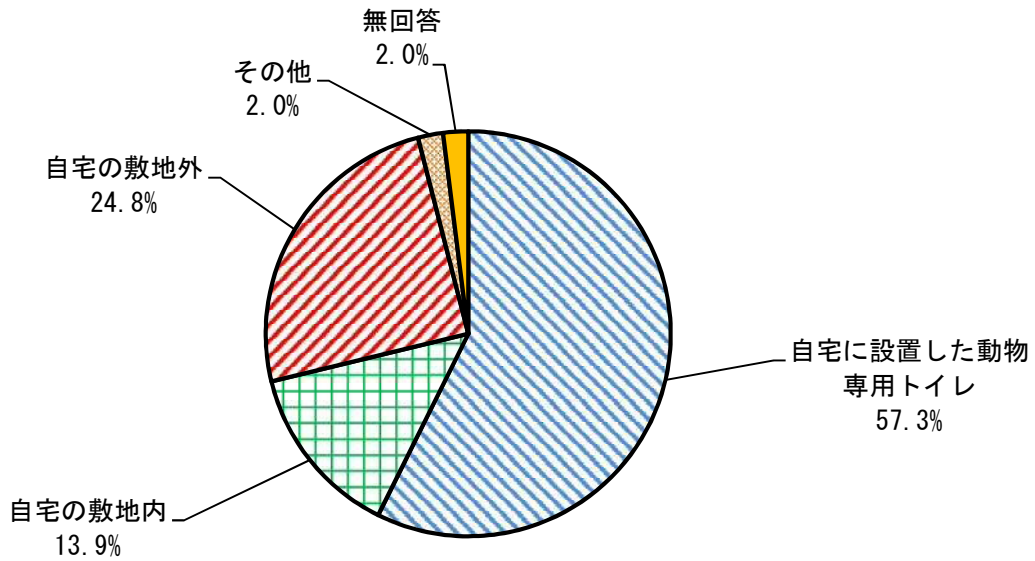
N=859



《問 14 で 1 と答えた方（犬を飼っている方）におたずねします。》

問15 あなたのご家庭では、主にどこで犬にフンをさせていますか。（○は1つだけ）

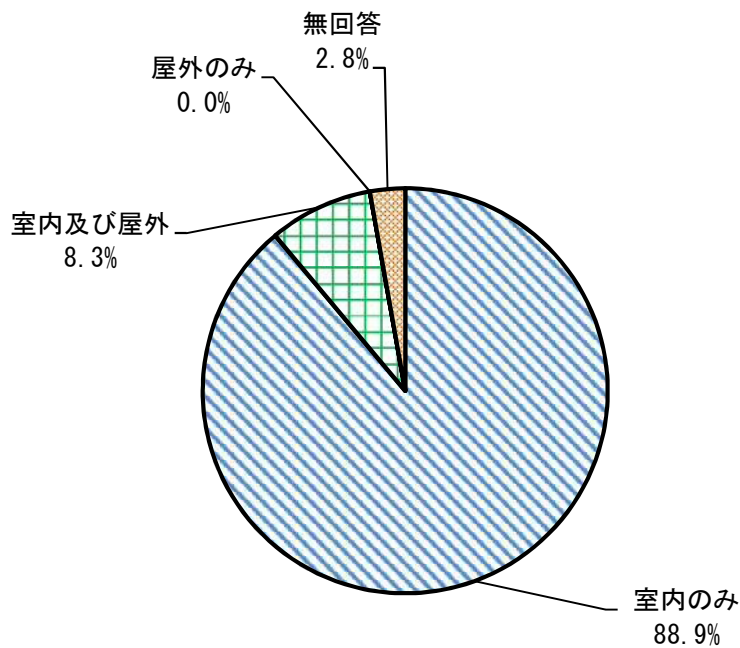
N=101



《問 14 で 2 と答えた方（猫を飼っている方）におたずねします。》

問16 あなたのご家庭では、どこで猫を飼っていますか。（○は1つだけ）

N=72

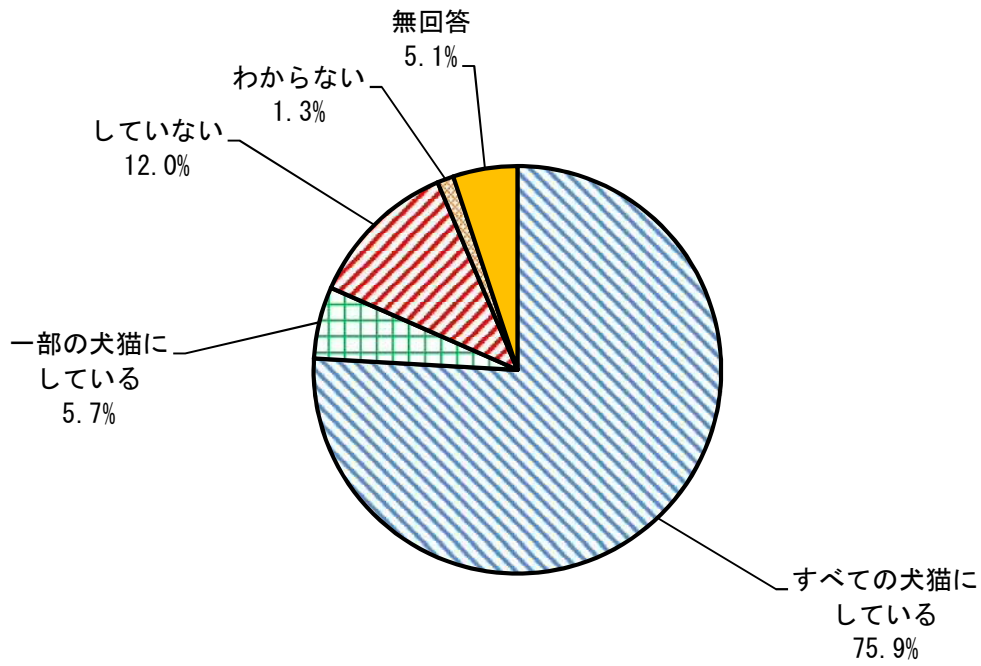


《問 14 で 1、2 と答えた方（犬または猫を飼っている方）におたずねします。》

問17 あなたのご家庭では、飼っている犬猫に避妊または去勢手術をしていますか。

(○は 1つだけ)

N = 158

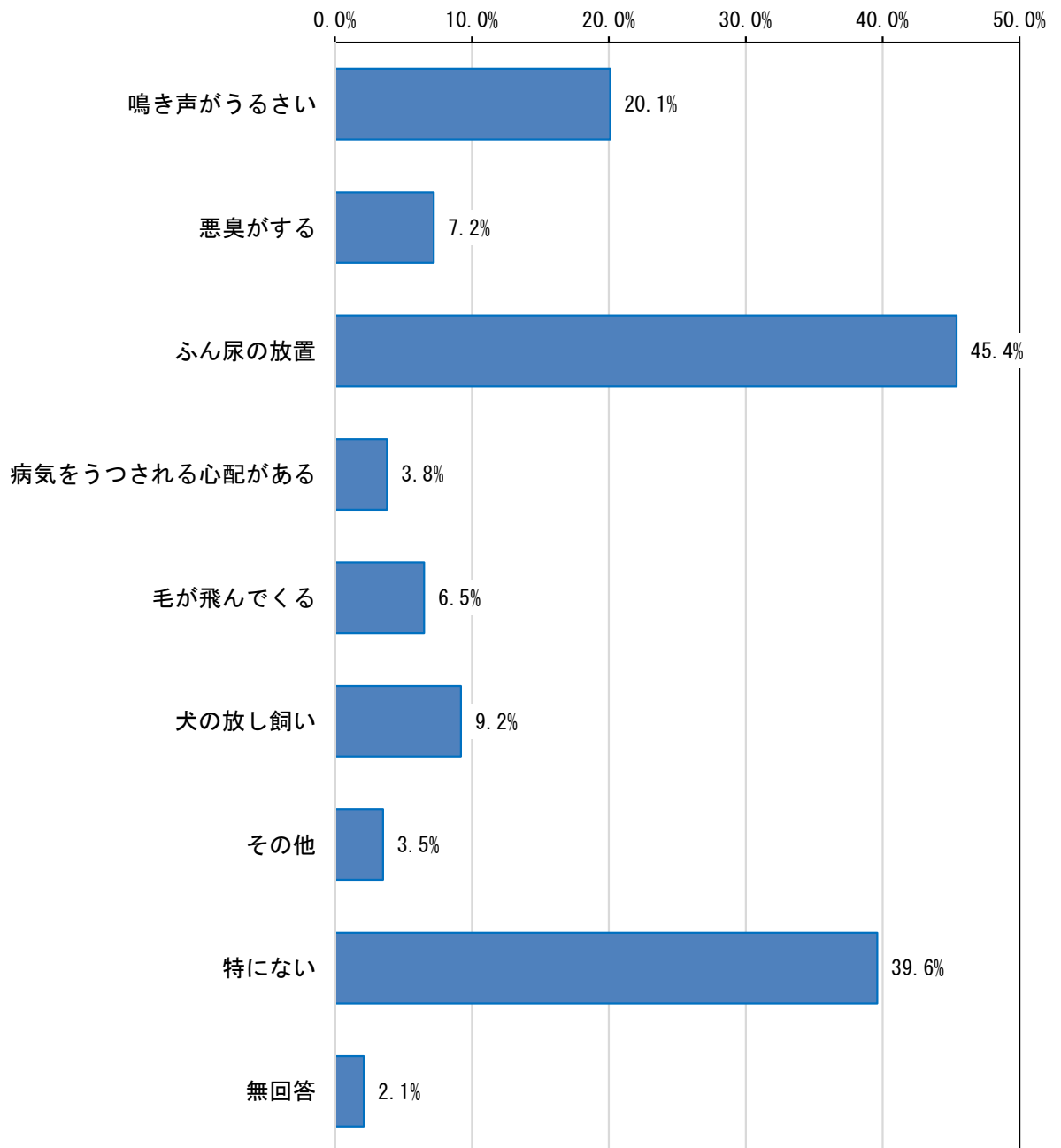


《すべての方におたずねします。》

名古屋市では、ペットによる危害や迷惑を防止するため、飼主に対して飼育する動物は適切な管理をすることができる数とすること、飼猫は室内で飼育すること等についての啓発や指導を行っています。また、飼犬の正しいしつけ方等を普及させるため、しつけ方教室を開催しています。

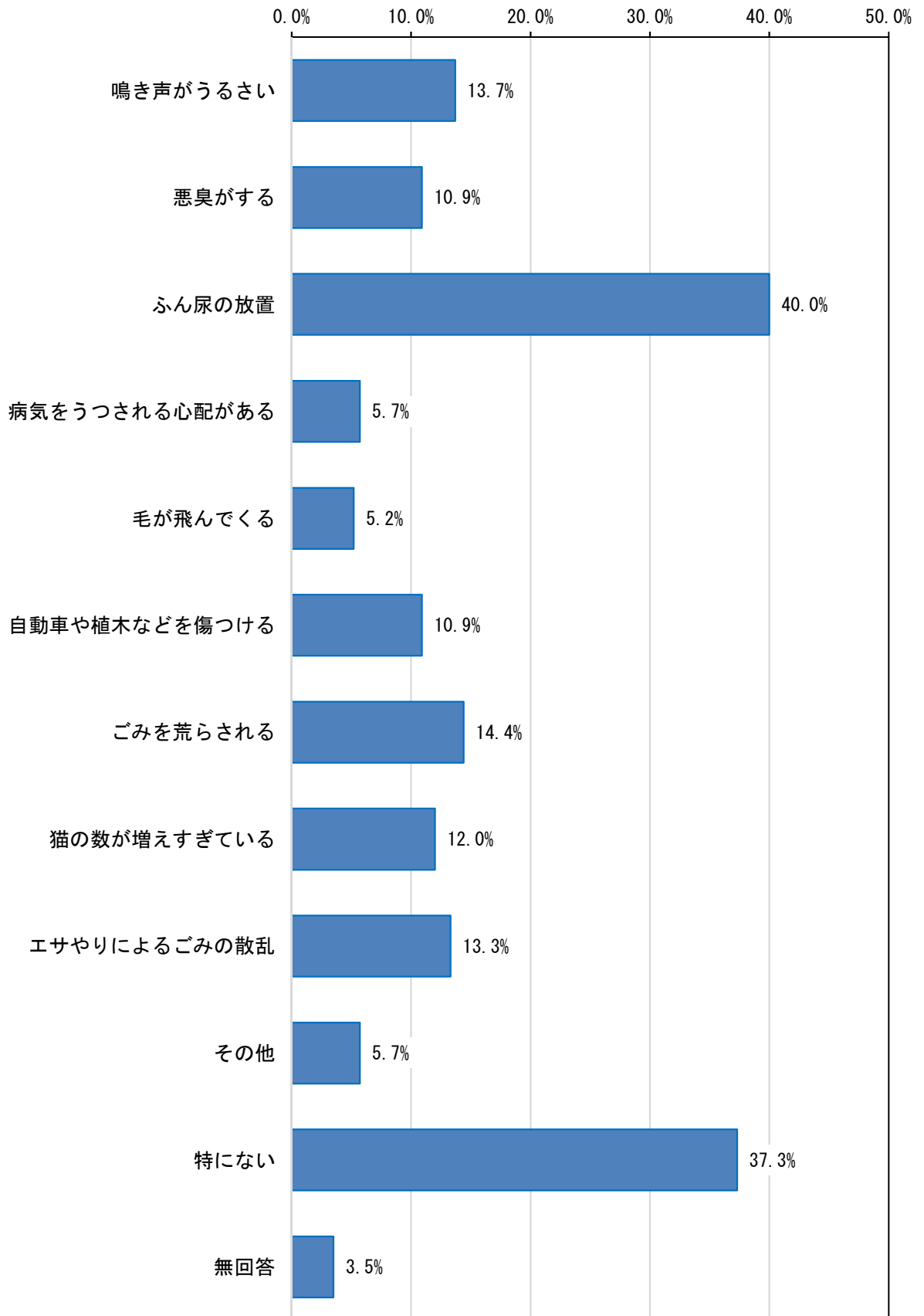
問18 あなたが現在、犬によって迷惑に感じていることは何ですか。(〇はいくつでも)

N=859



問19 あなたが現在、猫によって迷惑に感じていることは何ですか。(〇はいくつでも)

N=859



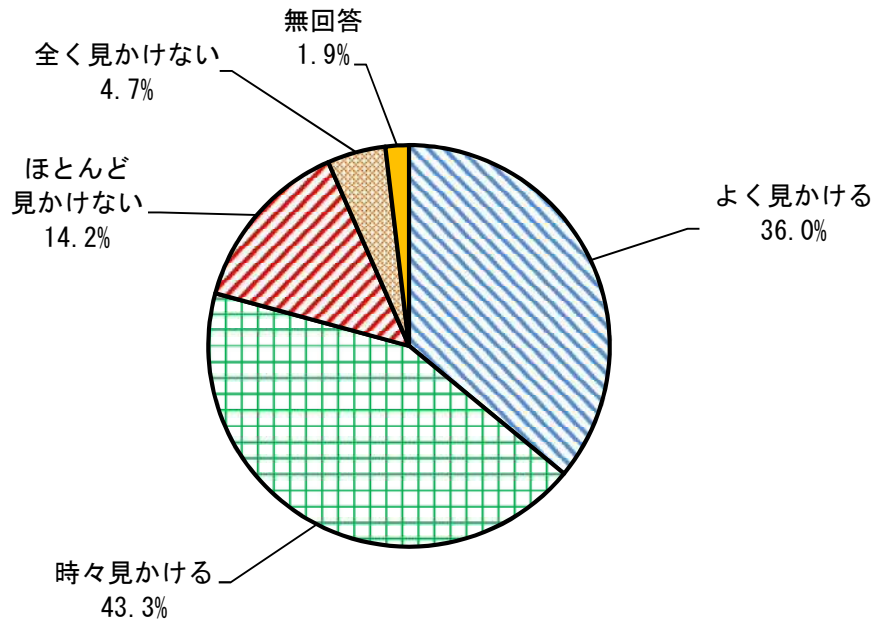
<屋外にいる猫について>

屋外で見かける猫には、のら猫や地域の環境を良くするためにボランティアが管理する地域猫、室内だけで飼育せずに外にも出されている飼猫などがいます。

名古屋市では、のら猫の繁殖を防止するための避妊去勢手術費用の支援や、飼猫の室内飼育の啓発などを行っています。

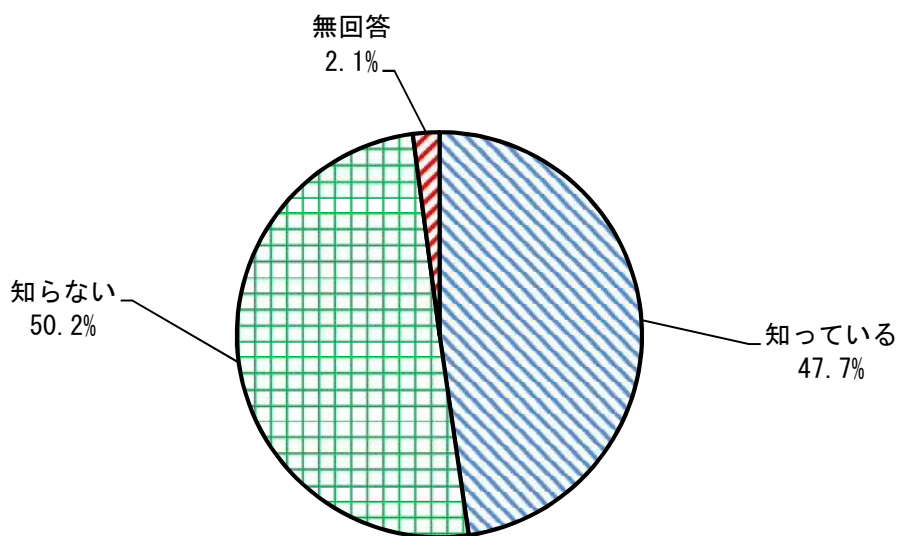
問20 あなたは、お住いの地域で屋外にいる猫を見かけますか。(○は1つだけ)

N=859



問21 あなたは、地域に生息するのら猫の数を減らすために、のら猫に避妊去勢手術を行うボランティア活動があることを知っていますか。(○は1つだけ)

N=859



<「人とペットの共生推進プラン」について>

名古屋市では、「人とペットの共生するまち・なごや」を実現するため、令和元年度に「人とペットの共生推進プラン」を策定しました。

人とペットの共生に向けて、子どもたちにいのちの大切さを学んでもらうための動物愛護教室や、毎年9月の動物愛護週間に合わせ、動物の愛護や正しい飼い方についての普及啓発を図るためのイベント（動物フェスティバル）を開催するなど、様々な取り組みを行っています。

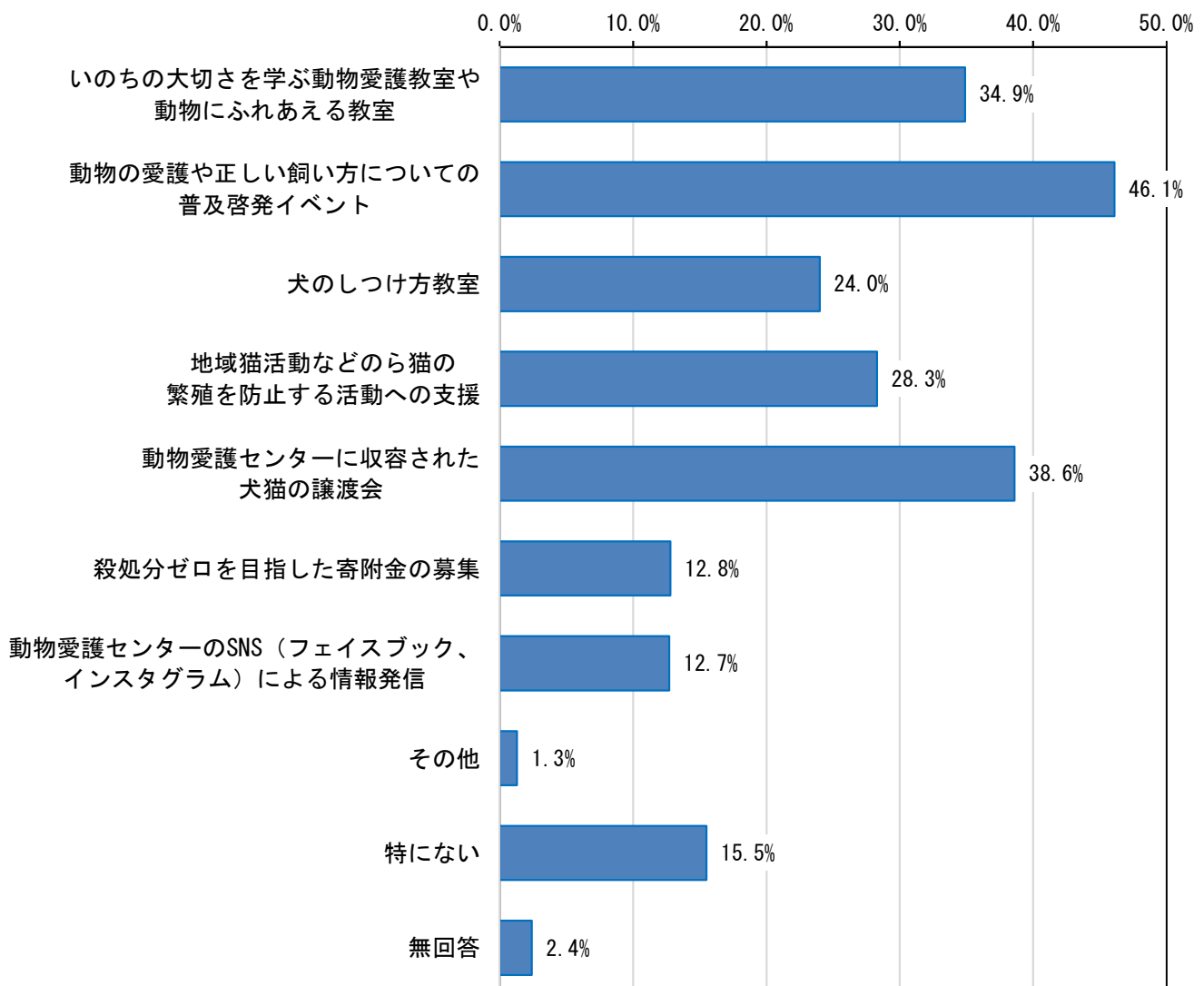
【人とペットの共生するまち・なごや】

- ・動物の命を尊重する気運が醸成されている
- ・犬猫等のペットによる危害・迷惑が少ない
- ・犬猫の殺処分ゼロが達成・維持されている



問22 名古屋市が行う人とペットの共生に関する取り組みのうち、あなたが興味のあることは何ですか。（〇は3つまで）

N=859



<「名古屋市人とペットの共生サポートセンター」について>

「名古屋市人とペットの共生サポートセンター」では下記のような業務を担い、動物愛護への関心・理解を深め、正しい飼い方を普及するとともに、のら猫の減少、多頭飼育崩壊の減少、保護犬猫の飼育の普及を図っています。

【主な業務】

- 希望する施設に出向いて動物愛護教室等を開催
- 飼えなくなったペットの新たな飼主探しの支援
- 地域猫活動※の支援
- 犬猫の譲渡会の開催

※地域猫活動とは…のら猫に避妊去勢手術を行い、エサやフンの始末などの世話を適正に管理する地域の活動

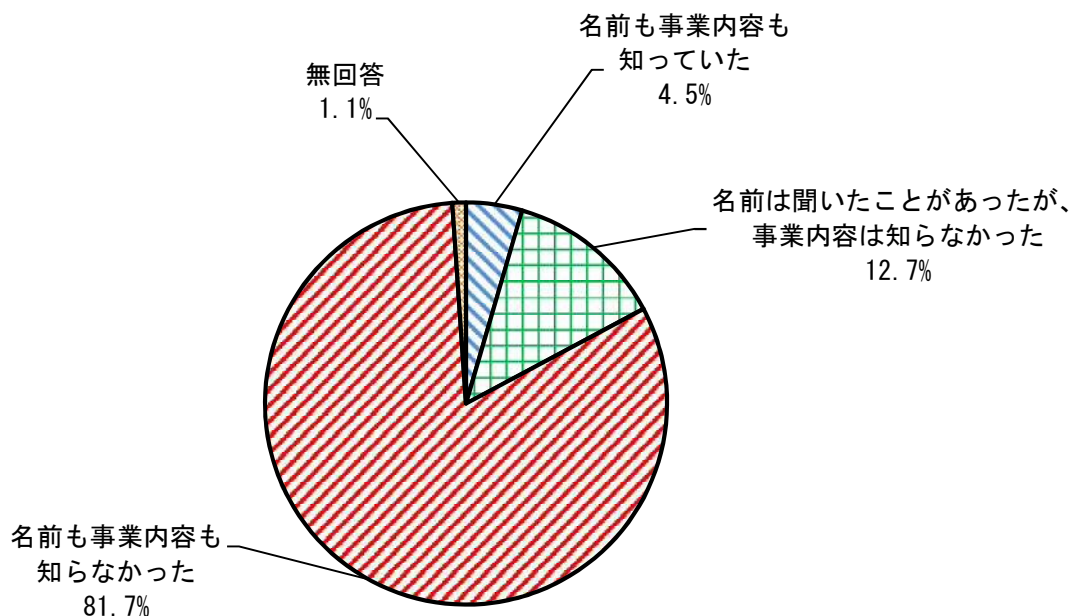


名古屋市熱田区金山町
一丁目5番2号
クマダ77ビル2F
☎ 052 (681) 2211
平日 10:00~16:30

問23 あなたは、名古屋市人とペットの共生サポートセンターを知っていましたか。

(○は1つだけ)

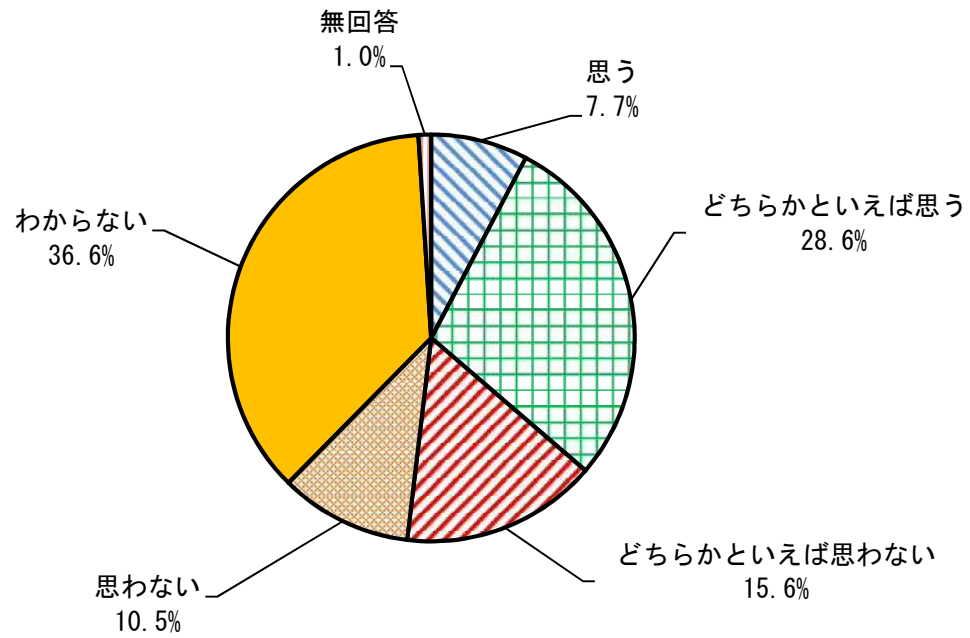
N=859



問24 あなたは、名古屋市は人と犬猫等のペットが共生するまちだと思いますか。

(○は1つだけ)

N=859



③ エスカレーターの利用について

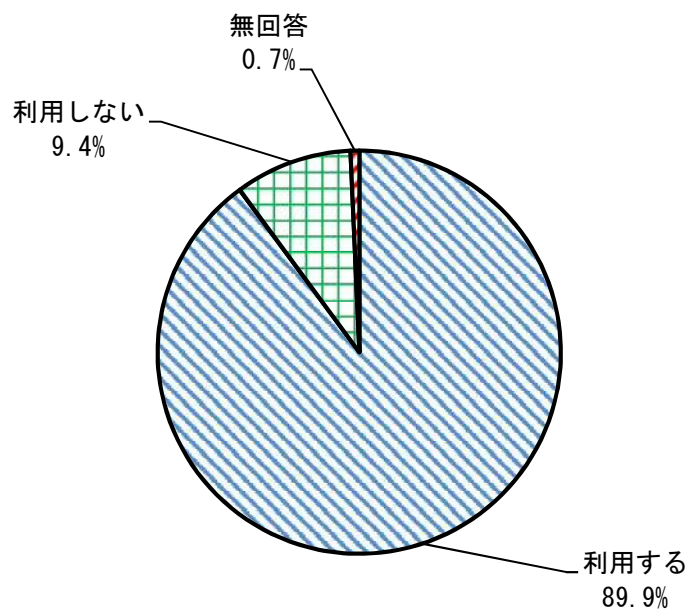
エスカレーターは、駅や商業施設など多くの場所で日常的に利用されており、大変便利なものですが、利用方法によっては転倒などの事故が発生する危険性があります。

このアンケートは、エスカレーターの安全な利用について市民の皆さまの意見をおたずねし、今後の施策を検討するうえでの参考にさせていただくものです。

<エスカレーターの利用について>

問 25 あなたは、普段、エスカレーターを利用しますか。(○は1つだけ)

N = 859

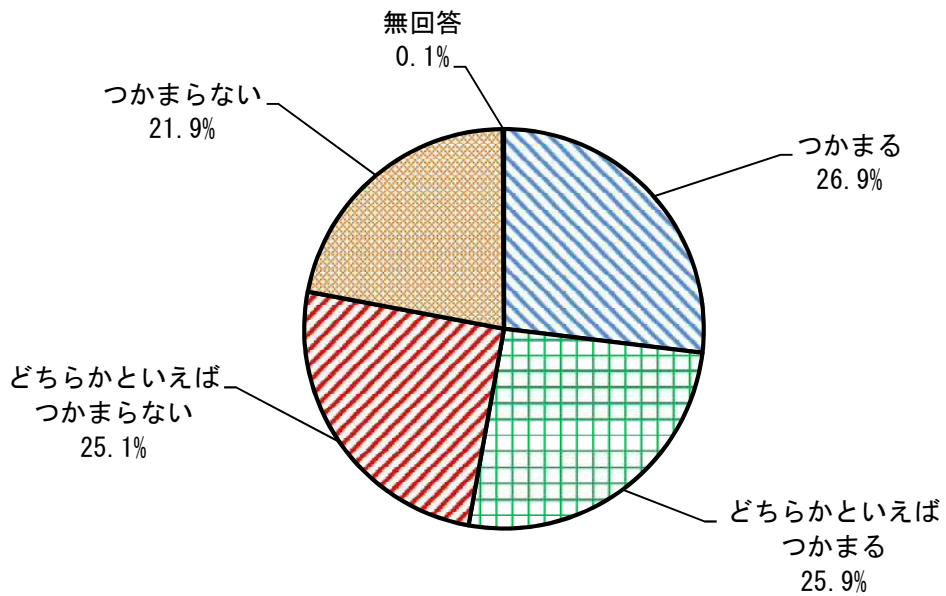


《問25で1と答えた方（普段、エスカレーターを利用する方）におたずねします。》

問26 あなたは、エスカレーターを利用するとき、手すりにつかまりますか。

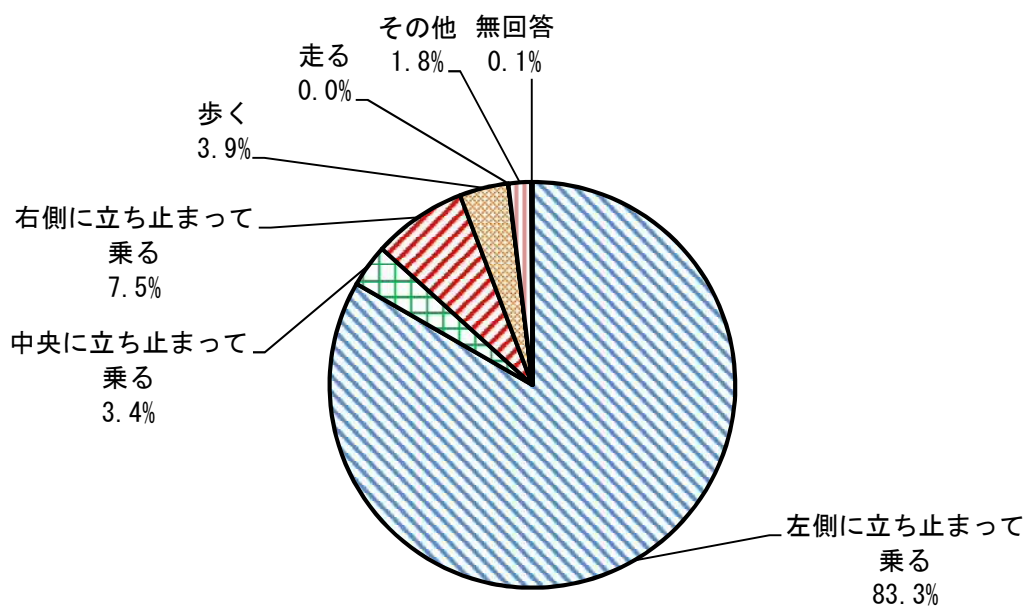
(○は1つだけ)

N=772



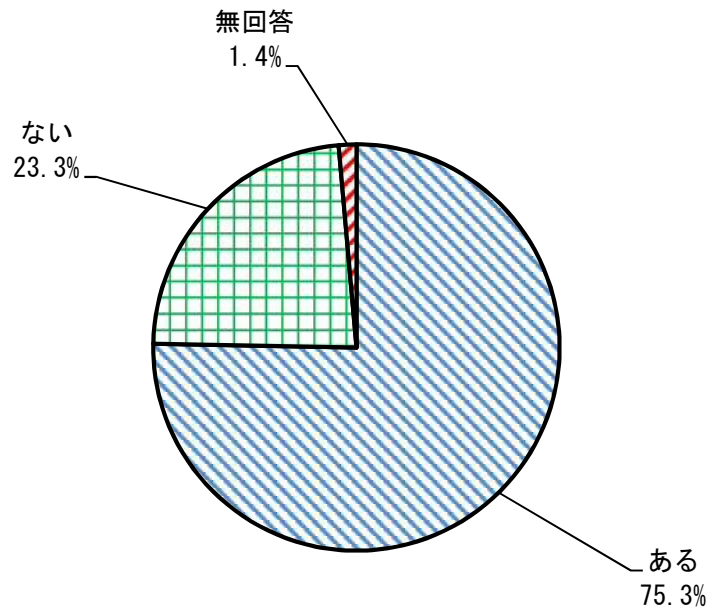
問27 あなたは、普段、エスカレーターを利用する際、主にどのような乗り方をしていますか。(○は1つだけ)

N=772



問28 あなたは今まで、エスカレーターを歩いたり走ったりして利用したことはありますか。
(○は1つだけ)

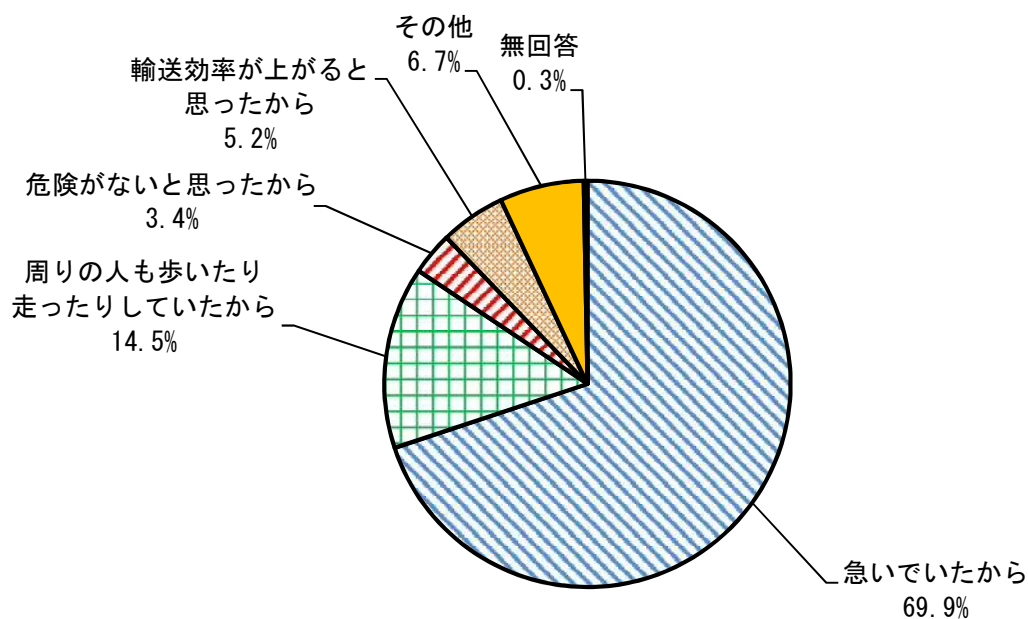
N=772



《問28で1と答えた方（エスカレーターを歩いたり走ったりして利用したことのある方）にお
たずねします。》

問29 あなたが、エスカレーターを歩いたり走ったりして利用した主な理由は何ですか。
(○は1つだけ)

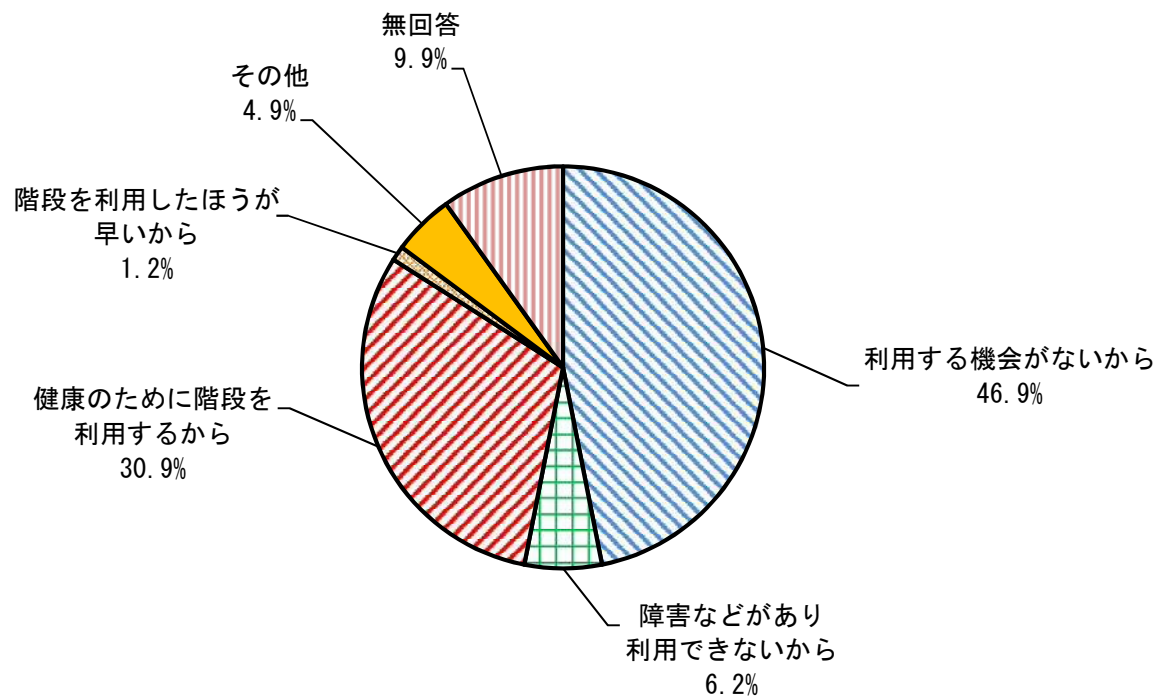
N=581



《問 25 で 2 と 答えた方（普段、エスカレーターを利用しない方）におたずねします。》

問30 あなたが、普段、エスカレーターを利用しない主な理由は何ですか。（○は 1つだけ）

N=81



《すべての方におたずねします。》

＜エスカレーターの危険性について＞

一般社団法人日本エレベーター協会の調査によると、エスカレーターでの主な災害は「転倒」、「挟まれ」及び「転落」です。

その原因別に見ると、次の①～④が全体の約77%を占めています。(調査期間：平成30年1月～令和元年12月)

① 乗り方不良

- ・手すりを持たず転倒する（両手に荷物など）。
- ・踏段の黄色の線から足をはみ出し、挟まれる。
- ・踏段上を歩行し、つまずき転倒する。
- ・手すりから体をはみ出し、挟まれる（ぶつかる）。
- ・逆走して駆け上がり（又は駆け下り）、転倒する。

② 酔っ払い

③ 巻き添え

④ キャリーバッグ・ベビーカー・高齢者用歩行補助器の使用

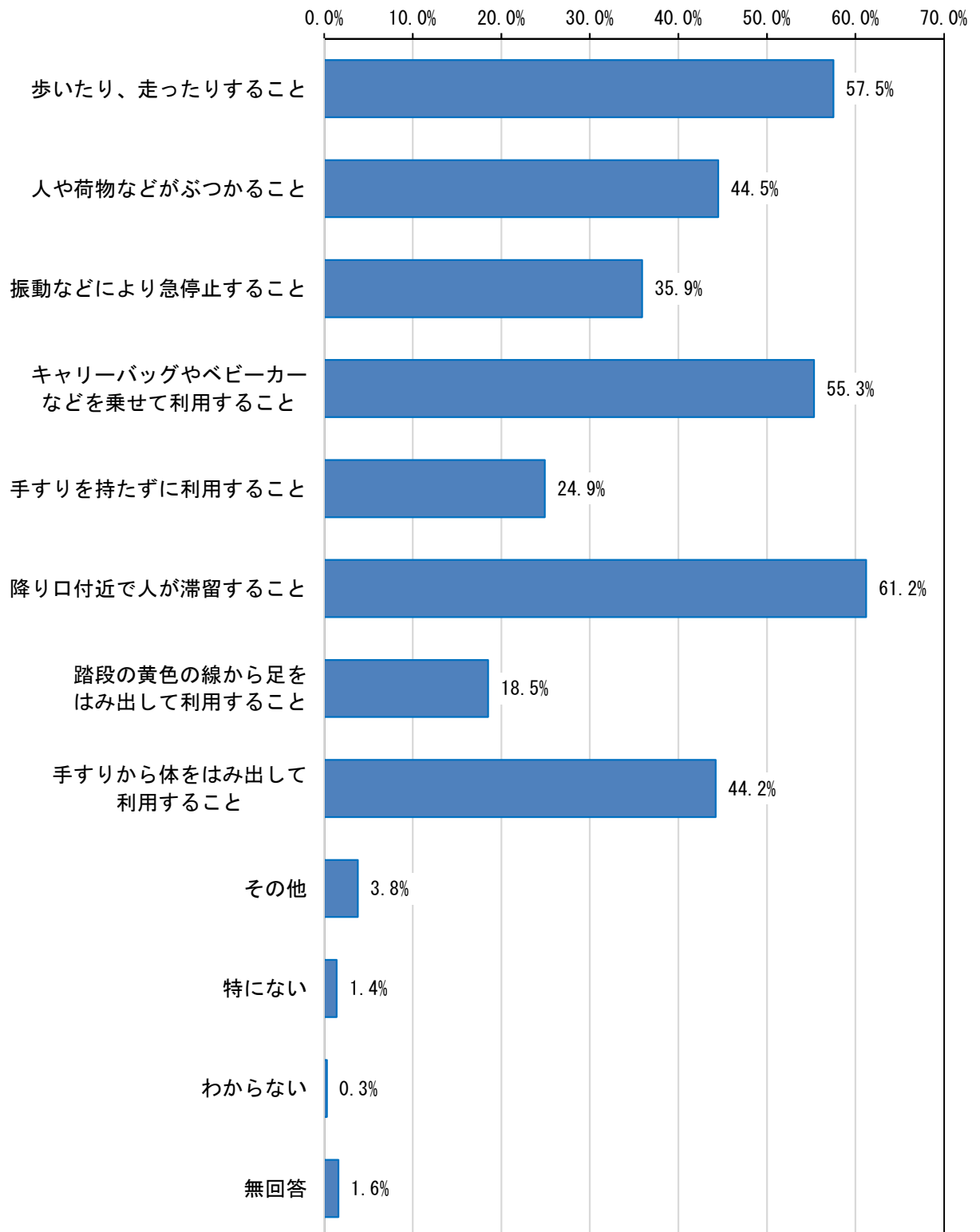
また、その他の原因としては、悪戯、緊急停止、機器故障などがあります。

(出典) 一般社団法人日本エレベーター協会「エスカレーターにおける利用者災害の調査報告(第9回)」

問31 エスカレーターの利用について、あなたが危険だと思うことは何ですか。

(○はいくつでも)

N=859



<エスカレーターの安全な利用のための対策について>

埼玉県では、「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」を令和3年3月に制定し、令和3年10月より施行しています。

【埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例（概要）】

(1) 目的

県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与する

- エスカレーターの安全な利用の促進に関し、県、県民、関係事業者の責務を明らかにする
- エスカレーターの安全な利用・管理に関し、必要な事項を定める
- エスカレーターの安全な利用を確保する

(2) 各主体の責務

主体	内容
県	・ 県民、関係事業者、関係地方公共団体との相互の連携及び協力の下に、エスカレーターの安全な利用の促進に関する総合的な施策を策定し実施する
県民	・ エスカレーターの安全な利用に関する理解を深め、エスカレーターの安全な利用に関する取組を自主的かつ積極的に行うよう努める ・ 県及び関係事業者が実施する施策及び取組に協力するよう努める
関係事業者	・ エスカレーターの安全な利用に関する理解を深め、エスカレーターの安全な利用の促進に関する取組を自主的かつ積極的に行うよう努める ・ 県が実施する施策に協力するよう努める

(3) 義務規定

対象	内容
利用者	・ 立ち止まった状態でエスカレーターを利用しなければならない
管理者	・ 利用者に対し、立ち止まった状態でエスカレーターを利用すべきことを周知しなければならない

(4) 管理者に対する指導等

知事は、エスカレーターの安全な利用の促進のために必要であると認めるときは、管理者に対し、利用者への立ち止まり利用の周知に関し、必要な指導、助言及び勧告をすることができる

○埼玉県の条例及び取組についてはこちらからご覧いただけます。

埼玉県ウェブサイト：「エスカレーターの安全利用について」

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0310/escalator/escalator.html>

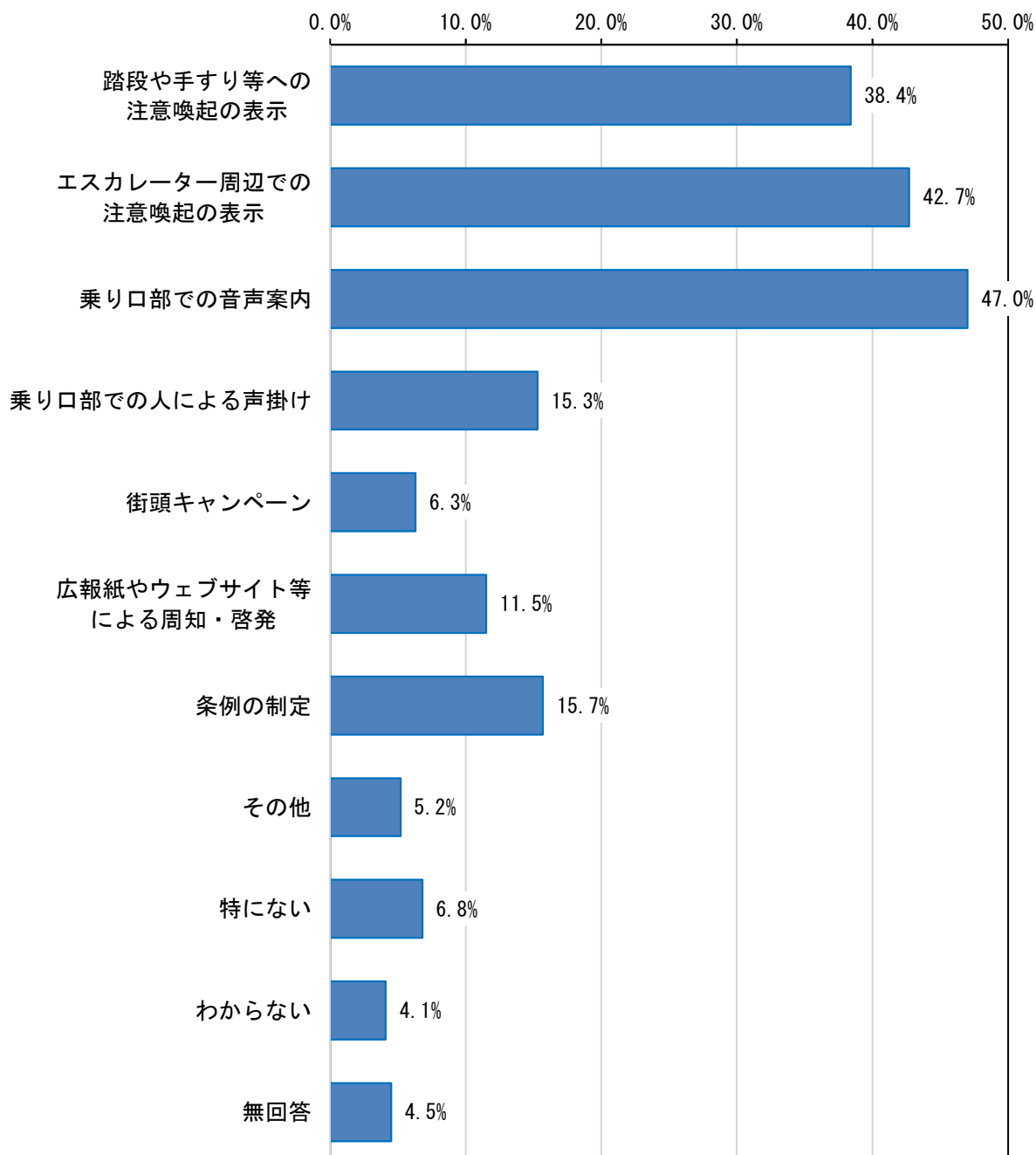


名古屋市では、これまで、エスカレーターでの事故防止について注意喚起をしてきたところですが、安全な利用のさらなる促進を図るため、名古屋市消費生活審議会に小委員会を設置し、条例制定も含めて対策を検討しております。

問32 エスカレーターの安全な利用のために、あなたが必要だと思う対策は何ですか。

(○はいくつでも)

N=859



問33 エスカレーターの安全な利用の促進について、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

- ・ 事故の悲惨さを伝えて下さい。
- ・ 名古屋では左側に立ち、右側を空けるのが暗黙の了解となってしまうているが、右側が空いているから、歩いてしまう人がいるとおもうので、その空けなければいけないという意識から変えていく必要があると思いました。
- ・ コロナになり手すりに捕まる事に抵抗を感じるため、捕まらなくなった。 そういう人が一定数いると思われる事を踏まえて啓蒙活動してほしい。
- ・ 名古屋では右側を空けて利用するのが当たり前。 右側を歩いて上がっていくのは幼少期の頃から当たり前で危険は感じない。 ただ利用時に常に歩いているわけではない。 右側を空けていない人がたまにいるが、非常識だと思うし、この風習的なものは変えられないと思う。 実験で歩かずにぎっしり止まって利用した方がスムーズだということはテレビで見たことがあるが、他人同士でその利用の仕方は100%無理だと思うし、今のままで問題ないと思う。
- ・ 幼稚園小学校での指導 小さい頃から学ばせること。

ほか

■ 標本構成

F 1 性別

	全体	男性	女性	無回答
%	100.0%	41.4%	57.4%	1.2%
回答者数	859	356	493	10

F 2 年代

	全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
%	100.0%	1.3%	7.3%	12.1%	17.5%	18.3%	17.5%	25.0%	1.0%
回答者数	859	11	63	104	150	157	150	215	9

F 3 職業

	全体	会社員・ 公務員 (フルタイム)	自営・ 自由業	アルバイト・ パート(派遣 も含む)	家事 専業	学生	無職 (定年後 も含む)	その他	無回答
%	100.0%	34.7%	6.9%	19.2%	16.4%	2.2%	18.4%	1.0%	1.2%
回答者数	859	298	59	165	141	19	158	9	10

F 4 居住区

	全体	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区
%	100.0%	6.1%	3.5%	6.2%	6.5%	5.4%	3.5%	3.8%	5.8%
回答者数	859	52	30	53	56	46	30	33	50
	熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区	無回答
%	3.1%	10.0%	5.5%	5.8%	7.3%	10.9%	7.8%	7.2%	1.5%
回答者数	27	86	47	50	63	94	67	62	13